

## 福岡デイサービス事業概況

### デイサービス事業

#### 介護予防通所介護・通所介護

平成28年度は目標計画数 5,300 件に対して実績 4,856 件の達成率91%で目標から大幅に落ち込みました。稼働率は75%と昨年度より7%減少しております。原因としまして、新規事業所(リハビリ等)の参入や他事業所へのショートステイ利用増加・施設入所・体調不良による当日キャンセル等の原因が重なり減少となりました。また近年に新たな事業所の開設が見込まれるため、新規利用者様獲得における当事業所の大幅な改善が今後必要となります。早急な対応として各居宅介護支援事業所に当事業所をアピールするツール(パンフレットや新聞の発行等)を配布し、介護支援専門員から利用者様へ施設紹介のツールとして活用して頂ける取り組みを行うと共に、介護支援専門員との信頼関係の構築を図るため定期的な訪問を行います。在宅生活を念頭において、入浴や食事提供時・体操やレク等様々な場面での利用者様の心身・身体の状態の把握に努め、常に介護者様や居宅介護支援専門員・関係機関などと連携・協働しながら、利用者様の在宅生活が継続できるようアプローチ致しました。職員のサービスの質の向上を図るために、車椅子介助や入浴介助・送迎介助等介護サービスの原点に立ち戻った勉強会を行ない、非常災害時の対応の研修や虐待・感染症・地域連携等の外部研修にも参加し、情報共有を図りました。今年度は日赤福岡支部の方や介護者・家族の方々を対象とした介護教室を行いました。今後も定期的に介護者・家族の方々のニーズを把握しながら、介護教室や試食会等企画していきたいと思っております。また傾聴・落語・手品等のボランティアの積極的な受け入れや保育園・小学校との交流会も行い、外部との交流も図れた1年となり利用者様に楽しんで頂きました。レクリエーションに関しては、リズム体操や風船バレー体操を継続し、楽しみながら取り組めるリハビリを目指しました。また、様々な季節行事・工作等を企画し、春の日帰り旅行・秋の作品展出品やぶどう狩り・忘年会など多数参加して頂き好評いただいております。新たに娯楽スペースを設置し、入浴対応中における利用者様同士や職員とのさらなる交流や脳トレ・工作・手芸など利用者様ご自身が趣味・特技を活かせる場を設けました。

## ショートステイ事業

### 介護予防短期入所生活介護 ・ 短期入所生活介護

今年度は計画数 660 件に対して稼働率が 90% で昨年度の稼働率より 6% 上昇しており、ショートステイの需要が高まっています。家族の介護負担によるニーズが多く、デイサービス併設の為、慣れた施設で泊まりたいというニーズが高まり、定期的な利用の需要にて稼働率上昇に結び付きました。しかし H28 年下期は施設入所やキャンセル等が重なり、稼働率の低下となりました。ご家族や介護支援専門員から(土)・(日)営業への要望があり、他事業所への流入もありましたので、今後(土)・(日)営業を含めた事業展開が課題となります。家庭的な雰囲気をもっとに個々の生活習慣の尊重・健康管理の重視に努め、生活リハビリも含めたサービスの提供を行ない、介護支援専門員や御家族様との連携も密に行ない、今後も利用者様・介護者様の要望に添える様なサービスを行いたいと思いません。

### 特記事項として

平成 28 年 4 月 1 日～ 中津川市マスタープラン 第 1 号として

当該センターが、中津川市所有、指定管理から、建物・備品も含め(社福)五常会に譲渡された。これにより法人の資産が増加するが、同時に管理等については自主財源となり、借地料等も発生しました。